

職員2000人体制後の計画 策定に向け現状分析に努めよ

中野区議会民主党議員団 森 たかゆき



①職員二千人体制実現後の人員計画の策定にあたり、現状把握と現計画の総括を行うべきでは。②新卒採用の抑制は続けるべきではないのでは。

【区長】①具体的な業務の執行状況などを勘案し、最適な人員配置を行っている。人員マネジメントの点では、職種の構成など改善すべき要素があると考えている。②職員二千人体制達成後の職員定数計画の中で明らかにしていく。

情報システムの活用を問う

①区政運営全体の効率化を実現するため、業務のフローを作って見える化し、IT活用のポイントを探るべきでは。②区に配置されているCIO補佐官やIT専門支援員について、もっと活用できる体制を構築すべきでは。

【区長】①現状の業務プロセスを可視化し、問題点や課題を整理することが重要である。②ICTに関する専門知識を活用し、コストの削減や全体最適化を図り、ICTがバランスを推進していく。

環境基本計画の改定を問う

①震災、原発事故を他人事とはせず、国のエネルギー政策や地球温暖化対策のあるべき姿を考え、その動向に影響を与えるような大胆な施策展開を考へるべきでは。②環境団体との協働といった視点が欠けていないが区の認識は。

【区長】①国などに対して発信していくような取り組みを進めていきたい。②環境団体の活動を今後もさらに支援していきたい。

詳細な情報発信による 都市型水害対策を

公明党議員団 南 かづひ



近年、都市型水害が深刻さを増している。①河川水位の急上昇に対応するため、水位情報伝達を現在の2段階(警戒・溢水)から3、4段階にすべきでは。②警戒水位を超えた際、JCN中野のLウインドウ画面に情報表示しては。③環七地下および北江古田調節池の取水開始を防災メールで発信しては。④河床の浅い

【区長】①国などに対して発信していくような取り組みを進めていきたい。②環境団体の活動を今後もさらに支援していきたい。

江古田川の改修を都に要望し、都が管理する河川監視カメラ映像の区への配信を都に求めるべきでは。

【区長】①受信者に煩雑な着信となるためさらに検討したい。②災害協定に基づきJCN中野と検討したい。③環七地下は都と協議する。北江古田については検討する。④護岸改修の推進を都へ要望し

間に、パネル展示、講演や講座など啓発に努めてきた。②専門相談支援員を配置し、さまざまな相談、関係機関の紹介、同行支援を行うとともに必要に応じて家事援助し、立ち直りを支援している。

たい。⑤合意に至っていないが、引き続き都に要望する。近隣区発生事件への防犯対策を問う

昨年、練馬区で下校中の児童が刃物で切りつけられる事件が発生した。①隣接区で重大事件が起こった場合の区の対応は。②隣接区の事件であっても、区の防犯メールを活用し情報発信するべきでは。

【区長】①青色灯防犯パトロールカーを発生場所付近の区境に配備する。②区境付近で発生した近隣区の事件は、防犯メールで情報提供している。今後は発生場所に限らず事件の内容によって判断し、的確に配信したい。

いじめ対策を問う
平成25年9月「いじめ防止対策推進法」が施行された。区のいじめ問題への対応について伺う。①教育委員会や学校におけるこれまでの取り組みは。②千葉県柏市が先進的に策定した「いじめ防止条例」を、区でも策定しては。③いじめの被害児童ではなく、いじめを行った児童を別教室に移す対応が必要では。④いじめの被害児童が転校を希望した場合の区の対応は。

【教育長】①年3回のアンケートや臨床心理士等による巡回訪問などを行っている。②いじめの早期発見と未然防止に向けた「いじめ総合対策」

産業振興の実行力を強め 区民が実感できる経済成長を

みんなの党 後藤 英之



①複数存在する経営相談窓口、それぞれの使命は。②どこでも出張相談事業におけるマッチングの基準と仕組みは。また、評価はどう行うのか。③産業振興センターと産

業振興拠点のそれぞれの目標と目的をどう設定し、どう区の利益に結びつけるのか。【区長】①産業振興センターは公の施設であり、産業振興拠点はICT・コンテンツ

に着目して関連事業者の支援などを進める民間事業者である。②相談内容に応じた専門性や経験ある相談員を派遣するもので、利用者から提出されたアンケートを評価に活用する。③いずれも、年度開始前の事業計画の提出と終了後の実績報告を義務付け、成果を把握し、区の目標実現に資する。

「学校・家庭・地域」の 積極的な連携を図れ

自由民主党議員団 ひぐち 和正



これからの学校運営は、地域社会や家庭に積極的に働きかけ、共に子どもたちを育てていくという視点が重要だ。そこで、①「学校・家庭・地域」の連携を具体化するため

ボランティアやゲストティーチャーとして、協力してもらう必要があると考えるが、人材確保などの対処策は。②スポーツ活動や生涯学習をする方から子どもの指導者を増やし、養成する取り組みをすべ

きと考えるが見解は。③地域育成団体が実施する生活・自然体験に、子どもたちの参加機会を多くすることは、有効と考えるが、区の考えと支援策は。④専門職員の育成には、手間と時間をかける必要がある。どう育成していく予定か。

【教育長】①ボランティア活動を周知して関心を高めるとともに、区内大学と連携して地域の人材発掘を進めていく。

男女共同参画社会実現に 向けた具体的な取り組みを

①男女共同参画社会の実現を図るためには、区民の意識啓発を進める必要があると考えるが、どのような方法をとっているのか。②配偶者のDVや、職場・地域でのストーカー行為の被害者支援を充実していく必要があるが、どのような支援を行っているのか。

【区長】①男女共同参画週間に、パネル展示、講演や講座など啓発に努めてきた。②専門相談支援員を配置し、さまざまな相談、関係機関の紹介、同行支援を行うとともに必要に応じて家事援助し、立ち直りを支援している。

【区長】①現在公園の周囲にある万年塀は撤去され、見通しの良い安全な公園となるのか。②トイレは夜間も安心して利用できる場所に設置されるのか。③ベンチは木陰でお年寄りが寛げる場所に配置されるのか。④開園など今後の予定は。

【区長】①万年塀は撤去し、見通しのよい公園とする。ただし、住宅隣接部分はフェンスを設置する。②人通りなどのある道路に面して設置する。③高木の下などに設置する。④平成26、27年度で工事をし、27年度末に開園予定である。

常任委員会視察報告② 厚生委員会



厚生委員会は平成25年10月24日、25日に、山形県天童市、山形県山形市で地方都市行政視察を行いました。写真は山形市市民活動支援センターで説明を受けている様子です。

区議会各会派のEメールアドレス

- 自由民主党議員団 jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com
- 公明党議員団 kugidan@nakano-komei.net
- 日本共産党議員団 jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com
- 中野区議会民主党議員団 n.minshu@mbr.nifty.com
- みんなの党 minna.nakanokugikai@mbr.nifty.com

ご利用
ください
●声の区議会だより
目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音した「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料で貸し出しします。利用をご希望の方は、区議会事務局(電話3228-5585)まで、視覚障害者の方へお知らせください。

をとりまとめ、基本方針として位置付けている。③別室での学習も視野に入れ対応する。④生徒の心身状態など状況を精査し、適切な対応を図っていききたい。